第 4 回(2017 年度) 名古屋 YMCA 大会 2017 年 10 月 1 日(日) ルブラ王山



☆開会礼拝 (13:30~13:45) 司会:山田公子 奏楽:森 愛美

讃美歌 21 532番 聖書 ヨハネの黙示録 22章 17節



「来て下さい。」これを聞く者も言うがよい、「来て下さい」と。渇いている者は来るがよい。命の水が欲しい者は、値なしに飲むがよい。

説教 『水が流れる』

後藤田典子氏(名古屋 YMCA 理事)

讃美歌 21 88番

☆第一部(13:45~14:10)

挨拶 公益財団法人名古屋 YMCA 理事長 川本龍資氏 永年継続会員表彰(本日の出席者)

10年:柴田洋治郎氏 20年:荒川恭次氏

30年:尾関静枝氏・西村牧子氏・福田義正氏

40年:杉山弘時氏 50年: 荒川文門氏 60年: 尾関 明氏







柴田洋治郎氏 (10年継続会員) <名古屋東海クラブ>



荒川恭次氏 (20年継続会員) <グランパスクラブ>







尾関静枝氏 (30 年継続会員) <名古屋クラブ>西村牧子氏 (30 年継続会員) <名古屋クラブ>福田義正氏 (30 年継続会員)



杉山弘時氏(40年継続会員) <南山クラブ> 荒川文門氏(50年継続会員) <南山クラブ>







60 年継続の尾関 明氏<名古屋クラブ>表彰者を代表し挨拶、入会前の幼少期から YMCA と共に。

この他の表彰者

10年:早川匡彦氏・深川 直氏 20年:阿部佳久子氏・荒川恒子氏・伊藤暢浩氏・小尾昌代氏・加藤由 貴子氏・加藤久雄氏・河合利周氏・杉山敏雄氏・鈴木一弘氏・瀬口昌久氏・寺田純子氏・長井衣世氏・ 服部敏久氏・坂野清治氏・東田美保氏・松本淳子氏 30年:遠藤彰一氏・後藤猛氏・柴田勝義氏・ 深谷朗子氏 40年:白木直美氏・西村 清氏・船戸 章氏 50年:岩瀬康彦氏・木本洋子氏 特別表彰(名古屋 YMCA の諸活動において永年に亘りご尽力いただいた個人・団体)

岡谷鋼機株式会社 (1951年より賛助会員として多大な支援をいただいている) 名古屋ワイズメンズクラブ (創立 70周年を迎え、今後も名古屋 YMCA を支えていきます) 名古屋東海ワイズメンズクラブ (創立 50周年を迎え、今後も名古屋 YMCA を支えていきます) 柴田勝義氏 (30年継続会員であると共に、特にチャリティーランへ毎年協賛商品の提供など多大な支援と協力をいただいている)







岡谷鋼機株式会社

名古屋ワイズメンズクラブ

名古屋東海ワイズメンズクラブ

引き続き日本 YMCA 同盟のユースボランティアリーダーの認証状の伝達



☆第二部(14:10~14:20) YMCA 活動報告名古屋 YMCA リーダー会による活動報告





遠藤恵美子スタッフによる「学童キャンプ」報告





名古屋 YMCA では 2016 年度より「学童キャンプ」を実施し、名古屋市内の全小学校に案内をおくり、「全ての子どもたちに自然体験を」という狙いを掲げ、「子どもたちの貧困」が社会問題となる中で参加費の補助を行い、大きな反響を呼び好評でキャンセル待ちの状況であった。今年はキャンプを 3 期に増やし、資金の提供を会員(ワイズメン・賛助企業等)に呼びかけた。また、学生リーダーが試験期のためキャンプスタッフの手不足を会員にボランティアでの協力を呼びかけた。右の写真はグランパスクラブの坂口公美メネットが 3 期ともフードスタッフとして奉仕頂いた感謝を坂口功祐メンが代わりに中村隆総主事から受けているところです。

☆第三部($14:20\sim14:50$) 中村総主事による「YMCA ブランディング つながる・みつかる・よくなる」 今日 10 月 1 日、全国の YMCA で一斉に新しい YMCA のロゴが公表される。

- <Vision>互いを認め合い、高めあう「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。
- <Value>したい何かがみつかり、誰かとつながる。私がよくなる、かけがえのない場所。
- <Personality>心をひらき、わかち合う。前向きで、まわりを惹きつける魅力を持つ。 スローガン「みつかる。つながる。よくなっていく。

☆交流会 (15:00~16:00) 進行:渡辺真悟氏 (名古屋クラブ)





乾杯!! 南山クラブの杉山弘時氏

↓木本精之助元総主事(名古屋クラブ)もお元気です。







ワイズメンとリーダー、スタッフと和やかに懇談







チャリティーラン実行委員長青木哲史氏(グランパスクラブ)からチャリティーランのアピール







負けじと川本龍資理事長(名古屋クラブ)も「秋の根の上まつり」と「チャリティーゴルフ」のアピール。

服部庄三 YMCA 大会実行委員長と荒川恭次実行委員の締めの挨拶で閉会となった。